

リーディング・リテラシーを育成するコミュニケーション英語Ⅲの指導

～インプット→インテイク→アウトプットの流れを意識した授業づくりを通して～

特別研修員 外国語 石井千裕 (高等学校教諭)

【目指す生徒像】

- ① 書かれたテキストの大まかな流れや要旨を理解することができる
- ② リーディング・リテラシー（書かれたテキストを理解し、利用し、熟考する力）を身に付けることができる

【コミュニケーション英語Ⅲの目標】

- ① 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- ② 情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばし、社会生活において活用できるようにする

何度も練習したキーワードを使って、アウトプット活動に挑戦！発信することは恥ずかしいけど怖くない！



手立て3

アウトプット活動

自分の考えを発信する

技能統合型の活動

(例) サマリーライティング
クリティカルシンキング 等

英語の長文読解が楽になった！読んだことを基に自分の意見を発信できた！



手立て2

インテイク活動

内容理解を深め、定着を図る

音読活動の重視

意味と音声のマッチングを行い、正しい発音や英文構造の定着を図る話し合いのペア活動

ペア活動で、本文の内容を自分の言葉にして伝えたり、相手の考えを聞いたりすることで理解がより深まる！



音読練習を繰り返し、キーワードを覚えてしまおう！そうすれば、その後のアウトプット活動に安心して臨める！

英語の長文ってどう読むの？

WPMの数値が上がっていると嬉しくなる！自分の読むスピードが分かったので、もっと速く読めるように練習しよう！

手立て1

インプット活動

情報やメッセージを読み取る

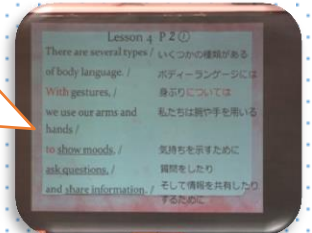
スラッシュリーディングの活用

WPM(Words Per Minute)の計測
WPM: 1分あたりに読める単語の量

英語を使えるようになるにはどうしたらいいの？

GO

黒板にプロジェクターで映し出されるので、どこについて説明しているのか分かりやすい！意味のまとまりごとにスラッシュで分割されているので理解しやすい！



【成果】

1時間の授業の中で、3つの活動に関連性を持たせたことで、生徒は見通しをもって安心して活動に取り組むことができた。このことにより、読解問題での学力向上が見受けられ、発表活動に対する苦手意識の解消や学習意欲の向上につながった。

【課題】

生徒の学習意欲を持続させるためには、生徒が自ら語彙や文法知識の必要性に気づき、意欲的に取り組む必要がある。そのためのさらなる学習指導の工夫や、アウトプット活動(内容充実が必要である)。